



【 「はばたきコンサート」で最後の発表 】

- 3月12日（土）、本校のプレールームで合唱部の子供たちにとって、最後の発表となる「はばたきコンサート」を行いました。本来、1月下旬に、合唱部所属の全員の保護者の方に聴きにきていただくことになっていました。しかし、いつ学級閉鎖になってもおかしくない状況をもたらしたオミクロン株流行のために2回の延期し、ようやく一昨日行うことができました。そして、感染対策のため、残念ですが、来校は6年生の保護者の方に限らせていただきました。
- 現在、合唱部は新加入の5名の2年生を合わせて31名です。コンサートでは、全員合唱、学年ごとの合唱、複数の学年を組み合わせた合唱で、計11曲歌いました。どの曲も、どの学年も透き通ったすばらしい歌声で、聴いている者を感動させました。
- 私は、6年生が歌った「**空も飛べるはず**」（スピッツ）の歌を聴き、約20年前を思い出しました。また、最後の全員合唱での「**夢の世界**」の歌を聴き、これまた私は20代のときの思い出が頭に浮かびました。このように、子供たちは私に感動を与えてくれました。保護者の方も、それぞれの立場でいろいろな思いをもたれたことでしょう。
- また、井波にまつわった「**昔ばなし**」の曲を聴いたときは、井波にこんなすばらしい歌があることに新たな発見と感動を覚えました。担当者によると、「この『昔ばなし』の曲は難しいので止めようかと子供に訊いたところ、『いや、やります。』と応え、取り組みました。」というエピソードがあったとのこと。子供たちの熱意が伝わり、これまた感動しました。多くの方に聴いていただけなかったことが、本当に残念です。
- すてきな歌声、ありがとう。保護者の皆様、ご支援、ありがとうございました。そして、担当した4名の先生、指揮者・伴奏者の先生、本当にありがとうございました。

